

## 平成28年度 環境衛生業務実施計画の実施結果について

### 【概要】

環境衛生関係施設は、日常生活に密接に関係する業態であることから、衛生上の危害を防止するため衛生管理の指導を行っています。

平成28年度は「レジオネラ症防止対策の啓発指導」「貯水槽給水施設の衛生管理指導」「プール施設設備の適正管理指導」「まつ毛エクステンション実施店への指導」を重点事業としました。

レジオネラ症防止対策としては、従来から行っている循環式浴槽を有する公衆浴場や旅館業施設や特定建築物の冷却塔などの管理指導に加え、高齢者施設の職員を対象として入浴設備等におけるレジオネラ症防止対策についての講習を行いました。

貯水槽給水施設については、水道局と連携した清掃実施の指導、水道法第34条の2に基づく検査の受検指導を行いました。

プール施設については、循環水の取水口などの点検状況や水質などの管理記録の確認を行いました。

また、新たな取り組みとして、まつ毛エクステンション実施店を対象とした衛生講習会を実施し、器具類の清潔保持のほか、問診やパッチテストの実施などを指導しました。

### 【監視状況】

施設の種類	施設数	監視目標数	実績
<b>●公衆浴場</b>	<b>129</b>	<b>119</b>	<b>111</b>
循環式浴槽（毎日換水以外）	49	90	81
循環式浴槽（毎日換水）	50	25	22
岩盤浴・サウナなど	17	4	3
その他	13	適宜	5
<b>●旅館・ホテル</b>	<b>216</b>	<b>55</b>	<b>107</b>
循環式浴槽、または温泉利用の共同浴槽	51	48	74
温泉以外の共同浴槽	39	7	15
その他(共同浴槽がない施設)	126	適宜	18
<b>●温泉利用施設</b>	<b>34</b>	<b>25</b>	<b>44</b>
ホテル・旅館、公衆浴場、病院など	27	25	44
その他	7	適宜	0
<b>●興行場</b>	<b>28</b>	<b>14</b>	<b>15</b>
<b>●理美容所</b>	<b>2939</b>	<b>175</b>	<b>220</b>
理容所	1125	75	85
美容所	1814	100	135
<b>●クリーニング所</b>	<b>776</b>	<b>13</b>	<b>51</b>
テトラクロロエチレン使用施設	19	10	13
貸しおしぼり	3	3	4
その他一般クリーニング所	215	適宜	21
取次のみ	539	適宜	13

●無店舗取次店	7	適宜	0
●コインランドリー	74	適宜	5
●プール	193	48	53
●水道関係施設		21	13
専用水道	1	1	1
簡易専用水道、小規模貯水槽給水施設	3892	20	12
●特定建築物	341	25	25
特定建築物（維持管理状況報告書提出）	対象施設 340		提出数 340
●事業登録	150	17	23
●化製場等	4	4	4
●ペット霊園	8	8	0

注) 施設数は平成 28 年 1 月末時点（水道関係施設は平成 27 年 3 月末時点）

【その他】

項目	回数・件数	備考
主催または講師を行った講習会	21 回	受講者数 1,339 人
住居衛生相談	10 件	水質測定 12 件(延べ)
飲用井戸水に関する相談	15 件	
家庭用品の検査検体数	45 検体	
浴槽水検査検体数（旅館・公衆浴場）	52 検体	
おしぼり検査検体数（クリーニング所）	9 検体	
ドライ機排液検査検体数（クリーニング所）	4 検体	
冷却塔水検査検体数（特定建築物）	10 検体	
貯水槽水検査検体数（防錆剤使用施設）	3 検体	
海水浴場水検体数（放射性物質）	16 検体	